

がん情報サロンボード

2014/06/25

がん情報サロン 富田 明人

がん対策室長にこの度初めての女性室長が就任されました。がん患者・家族が安心して暮らせる社会を目指してきめ細やかな施策を望みたい。

この度がん情報サロンボードにメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

がん対策推進室長に就任して

島根県健康福祉部 健康推進課 がん対策推進室

室長 半場 祐子

はじめまして。

この4月から、健康推進課がん対策推進室長をしております半場（はんば）と申します。よろしく申し上げます。これまで、主に福祉の分野で仕事をしてまいりました。

このがん対策推進室では、医療や健康の分野に臨み、新たな気持ちで取り組んでまいりたいと思います。

わが国では、生涯のうちに約2人に1人が、がんにかかると推計されています。

島根のがんを取り巻く状況を見てみると、毎年約5,500件のがん罹患件数があり、約2,500の方が、がんで亡くなっておられます。

患者のみなさま、医療提供者のみなさまをはじめ、がん対策にかかわられる方々とともに、「がんになっても安心して暮らせる社会づくり」を目指し推進室一丸となって、しまねのがん対策を進めてまいりたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

先日、6月5日に厚生労働省から、平成25年人口動態統計月報年計（概数）の概況が発表されました。

あくまで速報値ですが、島根県について見てみると、平成25年（2013年）に、がんを原因とした死亡数は、2,562人（男性1,502人、女性1,060人）でした。

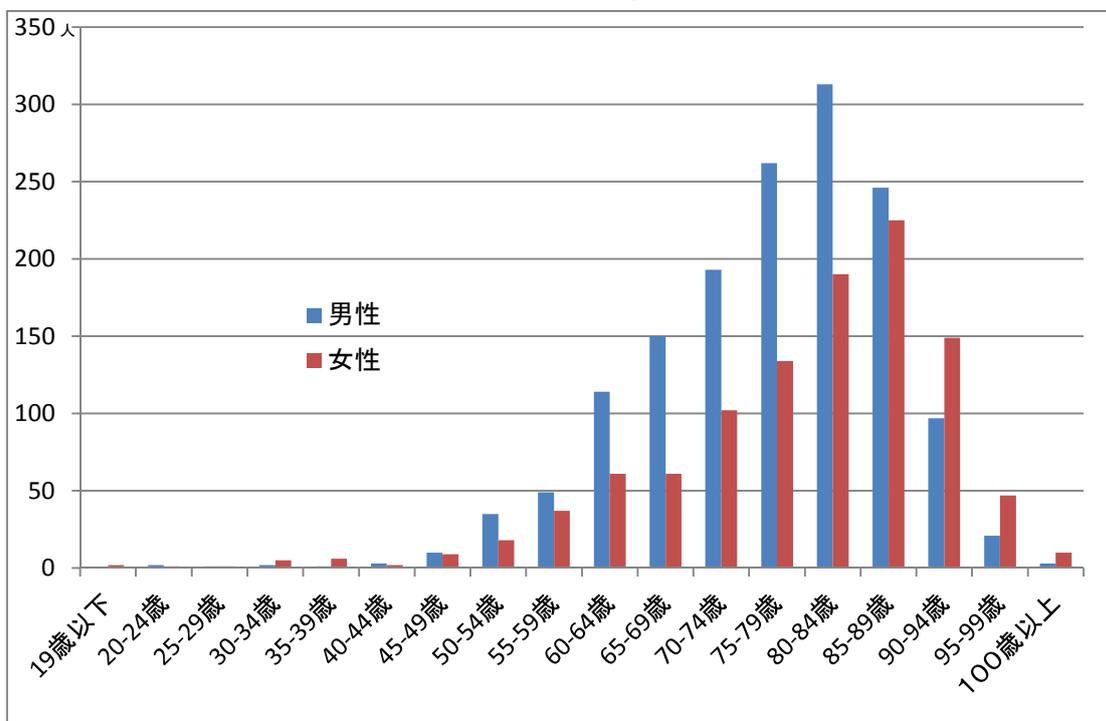
死亡数について、がんの部位別に見てみると、男性では、肺がんによる死亡が最も多く、胃がん、大腸がん（結腸・直腸）、肝がんが続いています。

女性では、大腸がん（結腸・直腸）による死亡が最も多く、次に胃がん、肺がん、肝がんが続いています。

参考として、「年齢階級別がん死亡数」と「部位別がん死亡数」のグラフをご覧ください。

島根県のがん死亡数の概要（平成25年人口動態統計月報年計（概数）より）

○年齢階級別がん死亡数（概数）（平成25年 島根県）



○部位別がん死亡数（概数）（平成25年 島根県）

